

3. 事業報告書

事業報告書

令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

（1）農作物共済関係

水 稲

水 稲（引 受）一筆方式 <一般方式>

年度	項目 地域センター名	補償 割合	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
3年度 (3年産)	東部地域センター	7割	6,283	241,893.7	9,153,046	1,908,736,645	422,904		
		6割	30	2,199.8	70,245	14,681,205	913		
		5割	122	8,227.1	223,835	46,328,305	2,216		
		計	6,435	252,320.6	9,447,126	1,969,746,155	426,033		
	中部地域センター	7割	2,902	149,951.8	5,670,688	1,180,295,945	249,055		
		5割	8	409.0	10,925	1,497,293	62		
		計	2,910	150,360.8	5,681,613	1,181,793,238	249,117		
	中東遠地域センター	7割	2,267	442,538.8	15,201,234	2,971,628,435	659,128		
		5割	2	7,127.0	176,549	36,898,741	1,476		
		計	2,269	449,665.8	15,377,783	3,008,527,176	660,604		
	西遠地域センター	7割	2,002	81,286.5	2,773,348	579,024,543	113,364		
		5割	6	139.6	3,070	641,630	25		
		計	2,008	81,426.1	2,776,418	579,666,173	113,389		
	合 計	7割	13,454	915,670.8	32,798,316	6,639,685,568	1,444,451		
		6割	30	2,199.8	70,245	14,681,205	913		
		5割	138	15,902.7	414,379	85,365,969	3,779		
計		13,622	933,773.3	33,282,940	6,739,732,742	1,449,143	1,372,220	2,821,363	

水 稲（引 受）半相殺方式 <一般方式>

年度	項目 地域センター名	補償 割合	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
3年度 (3年産)	東部地域センター	8割	22	478.0	21,500	4,493,500	1,935		
		7割	3	22.3	855	178,695	13		
		6割	5	135.3	4,433	926,497	37		
		計	30	635.6	26,788	5,598,692	1,985		
	中部地域センター	8割	33	1,257.1	54,296	10,538,848	2,500		
		計	33	1,257.1	54,296	10,538,848	2,500		
	中東遠地域センター	8割	1	29.3	1,162	242,858	53		
		計	1	29.3	1,162	242,858	53		
	合 計	8割	56	1,764.4	76,958	15,275,206	4,488		
		7割	3	22.3	855	178,695	13		
6割		5	135.3	4,433	926,497	37			
計		64	1,922.0	82,246	16,380,398	4,538	4,397	8,935	

水 稻 (引 受) 全相殺方式 <一般方式>

年度	項目 地域センター名	補償 割合	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
3年度 (3年産)	東部地域センター	9割	7	196.8	9,921	2,073,489	2,006		
		8割	6	286.3	14,479	3,026,111	745		
		7割	2	47.7	2,107	440,363	66		
		計	15	530.8	26,507	5,539,963	2,817		
	中部地域センター	9割	3	795.3	35,910	7,505,190	4,161		
		計	3	795.3	35,910	7,505,190	4,161		
	中東遠地域センター	9割	14	22,863.4	912,555	112,137,643	167,334		
		計	14	22,863.4	912,555	112,137,643	167,334		
	合 計	9割	24	23,855.5	958,386	121,716,322	173,501		
		8割	6	286.3	14,479	3,026,111	745		
		7割	2	47.7	2,107	440,363	66		
		計	32	24,189.5	974,972	125,182,796	174,312	172,303	346,615

水 稻 (引 受) 合 計

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
3年度 (3年産)	東部地域センター	6,480	253,487.0	9,500,421	1,980,884,810	430,835		
	中部地域センター	2,946	152,413.2	5,771,819	1,199,837,276	255,778		
	中東遠地域センター	2,284	472,558.5	16,291,500	3,120,907,677	827,991		
	西遠地域センター	2,008	81,426.1	2,776,418	579,666,173	113,389		
	合 計	13,718	959,884.8	34,340,158	6,881,295,936	1,627,993	1,548,920	3,176,913

<引受状況>

農林水産統計による令和3年産水稻の作付面積は15,300haで、前年より200ha減少した。

令和3年産の引受面積は959,884.8aとなり、計画面積1,029,464.0aに対して93.2%の達成率となった。廃業、規模縮小および収入保険への移行等により、前年度実績に対して62,261.4a減少し、前年対比93.9%となった。

なお、収入保険への加入移行者は、95戸 27,586.2a。

水 稻 (被 害) 一筆方式 <一般方式>

項目 地域センター名	補償 割合	被 害 組合員数	被 面 害 積	共 済 収 量	共 済 金	共 済 金 共済金額
		人	a	kg	円	%
東部地域センター	7割	115	3,162.0	41,571	8,688,339	0.5
	6割	0	0.0	0	0	0.0
	5割	1	43.0	460	96,140	0.2
	計	116	3,205.0	42,031	8,784,479	0.4
中部地域センター	7割	27	585.6	7,749	1,619,541	0.1
	5割	0	0.0	0	0	0.0
	計	27	585.6	7,749	1,619,541	0.1
中東遠地域センター	7割	81	5,713.7	70,240	9,950,695	0.3
	5割	0	0.0	0	0	0.0
	計	81	5,713.7	70,240	9,950,695	0.3
西遠地域センター	7割	37	987.8	12,817	2,678,753	0.5
	5割	0	0.0	0	0	0.0
	計	37	987.8	12,817	2,678,753	0.5
合 計	7割	260	10,449.1	132,377	22,937,328	0.3
	6割	0	0.0	0	0	0.0
	5割	1	43.0	460	96,140	0.1
	計	261	10,492.1	132,837	23,033,468	0.3

水 稻 (被 害) 半相殺方式 <一般方式>

項目 地域センター名	補償 割合	被 害 組合員数	被 面 害 積	共 済 収 量	共 済 金	共 済 金 共済金額
		人	a	kg	円	%
東部地域センター	8割	1	18.1	287	59,983	1.3
	7割	0	0.0	0	0	0.0
	6割	0	0.0	0	0	0.0
	計	1	18.1	287	59,983	1.1
中部地域センター	8割	1	4.4	48	10,032	0.1
	計	1	4.4	48	10,032	0.1
中東遠地域センター	8割	0	0.0	0	0	0.0
	計	0	0.0	0	0	0.0
合 計	8割	2	22.5	335	70,015	0.5
	7割	0	0.0	0	0	0.0
	6割	0	0.0	0	0	0.0
	計	2	22.5	335	70,015	0.4

水 稻 (被 害) 全相殺方式 <一般方式>

項目 地域センター名	補償 割合	被 害 組合員数	左 の 引受面積	共 済 収 量	共 済 金	共 済 金 共済金額
		人	a	kg	円	%
東部地域センター	9割	1	35.1	525	109,725	5.3
	8割	0	0.0	0	0	0.0
	7割	0	0.0	0	0	0.0
	計	1	35.1	525	109,725	2.0
中部地域センター	9割	0	0.0	0	0	0.0
	計	0	0.0	0	0	0.0
中東遠地域センター	9割	7	13,071.9	22,116	2,901,993	2.6
	計	7	13,071.9	22,116	2,901,993	2.6
合 計	9割	8	13,107.0	22,641	3,011,718	2.5
	8割	0	0.0	0	0	0.0
	7割	0	0.0	0	0	0.0
	計	8	13,107.0	22,641	3,011,718	2.4

水 稻 (被 害) 合 計

項目 地域センター名	被 害 組合員数	被 害 等 面 積	共 済 減 収 量	共 済 金	共 済 金 共済金額	備 考
	人	a	kg	円	%	
東部地域センター	118	3,258.2	42,843	8,954,187	0.5	通常災害
中部地域センター	28	590.0	7,797	1,629,573	0.1	
中東遠地域センター	88	18,785.6	92,356	12,852,688	0.4	
西遠地域センター	37	987.8	12,817	2,678,753	0.5	
合 計	271	23,621.6	155,813	26,115,201	0.4	

<被害状況>

県内全域において、8月上中旬の強風雨により倒伏および穂発芽が起こり減収した。また、イノシシおよびシカによる食害、移植期にジャンボタニシ（カサネガイ）による食害、いもち病により減収した。御殿場市では白葉枯病、静岡市ではもみ枯細菌病、浜松市でごま葉枯病が発生し減収した。沼津市、御殿場市において、7月上旬の大雨により土砂崩れが起こり、圃場内に土砂が流入し減収した。伊豆市、富士市、浜松市では、台風9号の接近に伴う高潮の影響により海水が圃場内に逆流し、潮害が起こり減収した。

一筆方式について、令和3年8月11日から11月5日にかけて、全筆調査および抜取調査を実施した。

半相殺方式については、令和3年9月27日から11月5日にかけて、農家申告抜取調査および抜取調査を実施した。

全相殺方式については、共済事故確認調査、一筆全損被害および一筆半損被害確認調査を行った後、施設計量全数調査において伝票又はその他必要な資料の写しの提供を受けた。

令和3年12月16日に損害評価会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和3年12月24日に共済金を支払った。

農林水産省 関東農政局 統計部は、令和3年産 静岡県の水稲収穫量を77,400トン（前年比3,300トン増加）、10a当たり収量506kgで、作況指数は「97」と発表した。

令和4年産 麦 引受

麦 (引受) 半相殺方式8割補償

年度	項目 地域センター名	類	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
3年度 (4年産)	東部地域センター	1類	7	538.3	6,023	214,711	5,262		
		5類	3	531.1	5,619	226,444	694		
		計	10	1,069.4	11,642	441,155	5,956		
	中東遠地域センター	1類	7	2,481.9	51,825	2,365,137	35,085		
	合計	—	17	3,551.3	63,467	2,806,292	41,041	19,405	60,446

麦 (引受) 災害収入共済方式9割補償

年度	項目 地域センター名	類	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
3年度 (4年産)	中東遠地域センター	1類	47	63,394.3	53,114,130	47,802,696	1,292,204		
	合計	—	47	63,394.3	53,114,130	47,802,696	1,292,204	523,655	768,549

麦 (引受) 合計

年度	項目 地域センター名	—	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	手持共済掛金
					基準生産金額				
			人	a	kg・円	円	円	円	円
3年度 (4年産)	東部地域センター	—	10	1,069.4	11,642	441,155	5,956		
	中東遠地域センター	—	54	65,876.2	51,825	50,167,833	1,327,289		
	合計	—	64	66,945.6	63,467	50,608,988	1,333,245	504,250	828,995
					53,114,130				

<引受状況>

令和4年産麦の引受面積は66,945.6aとなり、計画面積68,286.0aに対して98.0%の達成率となった。前年産実績に対して199.2a増加し、前年対比100.3%となった。

令和4年産から一筆方式が廃止され、令和3年産の一筆方式加入者は、半相殺方式および災害収入共済方式に移行した。

なお、収入保険への加入移行者は、1戸 986.4aとなった。

令和3年産 麦 被害

※参考 麦(令和3年産)(引受)一筆方式

項目 地域センター名	類	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
東部地域センター	1類	7	359.4	5,641	229,384	3,851		
	5類	3	552.2	4,629	185,030	2,676		
	計	10	911.6	10,270	414,414	6,527		
中東遠地域センター	1類	26	29,755.1	431,118	8,727,084	281,979		
合計	—	36	30,666.7	441,388	9,141,498	288,506	155,434	443,940

※参考 麦(令和3年産)(引受)災害収入共済方式

項目 地域センター名	類	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
中東遠地域センター	1類	32	36,079.7	33,393,905	30,054,497	928,088		
合計	—	32	36,079.7	33,393,905	30,054,497	928,088	132,456	795,632

麦(令和3年産)(被害)一筆方式

項目 地域センター名	類	被害 組合員数	被害面積	共済減収量	共済金	共済金 共済金額	備考
		人	a	kg	円	%	
東部地域センター	1類	1	34.6	180	3,240	1.4	通常災害
	5類	2	64.6	102	8,638	4.7	
	計	3	99.2	282	11,878	2.9	
中東遠地域センター	1類	10	5,521.6	26,167	471,006	5.4	
合計	—	13	5,620.8	26,449	482,884	5.3	

麦(令和3年産)(被害)災害収入共済方式

項目 地域センター名	類	被害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共済金	共済金 共済金額	備考
		人	a	円	円	%	
中東遠地域センター	1類	17	11,046.4	1,923,828	1,923,828	6.4	通常災害
合計	—	17	11,046.4	1,923,828	1,923,828	6.4	

麦(令和3年産)(被害)合計

項目 地域センター名	被害組合員数		被害面積	共済金	共済金 共済金額
	実	延			
	人	人	a	円	%
東部地域センター	1	3	99.2	11,878	2.9
中東遠地域センター	27	27	16,568.0	2,394,834	6.2
合計	28	30	16,667.2	2,406,712	6.1

<被害状況>

御殿場市において、1月中旬の降雪および1月下旬から2月上旬の降雨により、圃場が湿潤状態となり、発芽不良および生育不良となった。

中東遠地域センター管内では、1月下旬から2月中旬にかけて断続的に降雨があり、圃場が湿潤状態となり、発芽不良および生育不良となった。

(一筆方式)

令和3年5月21日から6月10日にかけて、全筆調査および抜取調査を実施した。

令和3年9月22日に損害評価会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定し、令和3年10月8日に共済金を支払った。

(災害収入共済方式)

共済事故確認調査、一筆全損被害および一筆半損被害確認調査を行った後、出荷数量等調査において出荷伝票等の資料提供を受けた。令和3年12月16日に損害評価会農作物共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和3年12月24日に共済金を支払った。

(支 払)

項目 共済目的	共済金支払年月日	支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				支払共済金
			保険金	手持共済掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	共 済 金
		円	円	円	円	円	%
水稻 (一筆方式)	令和3年12月24日	26,115,201					100.0
水稻 (半相殺方式)							
水稻 (全相殺方式)							
麦 (一筆方式)	令和3年10月8日	482,884					100.0
麦 (災害収入共済方式)	令和3年12月24日	1,923,828					100.0
合 計	-	28,521,913	0	4,416,485	24,105,428	0	100.0

(2) 家畜共済関係

(引 受)

区分	項目	組員数	頭数	共済金額		徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
				千円	円			
死亡廃用	搾乳牛	142	10,839	2,625,729	64,371,203	60,348,502	124,719,705	
	育成乳牛	123	4,956	963,471	3,277,777	2,954,208	6,231,985	
	繁殖用雌牛	39	724	277,763	2,100,920	1,945,288	4,046,208	
	育成・肥育牛	164	23,208	8,746,752	80,585,203	79,020,906	159,606,109	
	種豚	13	2,514	116,190	93,952	60,717	154,669	
	肉豚	8	17,719	227,089	32,237	19,331	51,568	
	計	489	59,960	12,956,994	150,461,292	144,348,952	294,810,244	
疾病傷害	乳用牛	144	9,762	183,849	66,837,042	66,929,877	133,766,919	
	肉用牛	137	12,730	88,167	17,326,857	17,325,980	34,652,837	
	種豚	1	31	50	1,847	1,229	3,076	
	計	282	22,523	272,066	84,165,746	84,257,086	168,422,832	
合計		771	82,483	13,229,060	234,627,038	228,606,038	463,233,076	

地域センター名	死亡廃用共済							疾病傷害共済				合計
	搾乳牛	育成乳牛	繁殖用雌牛	育成・肥育牛	種豚	肉豚	計	乳用牛	肉用牛	種豚	計	
東部地域センター	8,354	4,322	270	10,549	1,652	13,949	39,096	7,560	3,845	0	11,405	50,501
中部地域センター	190	39	4	1,993	596	3,770	6,592	204	1,182	0	1,386	7,978
中東遠地域センター	1,274	290	324	2,873	114	0	4,875	1,425	2,387	31	3,843	8,718
西遠地域センター	1,021	305	126	7,793	152	0	9,397	573	5,316	0	5,889	15,286
合計	10,839	4,956	724	23,208	2,514	17,719	59,960	9,762	12,730	31	22,523	82,483

<引受状況>

令和3年度の引受頭数は82,483頭となり、計画頭数91,755頭に対して89.9%の達成率となった。共済金額は132億2,906万円となり計画金額130億7,279万円に対し、101.2%となった。死亡廃用共済で計画頭数67,953頭に対して59,960頭(88.2%)、計画共済金額127億8,999万円に対して129億5,699万円(101.3%)となった。疾病傷害共済で計画頭数23,802頭に対して22,523頭(94.6%)、計画共済金額2億8,281万円に対して2億7,207万円(96.2%)となった。

(事 故)

区分	項目	頭数			共済金	保険金
		死亡	廃用	計		
死亡廃用事故	搾乳牛	365	472	837	132,071,360	
	育成乳牛	164	14	178	12,440,969	
	繁殖用雌牛	8	19	27	7,411,636	
	育成・肥育牛	764	74	838	197,285,321	
	種豚	2	0	2	72,000	
	肉豚	0	0	0	0	
合計		1,303	579	1,882	349,281,286	0

区分	項目	件数	共済金	保険金
疾病傷害事故	乳用牛	12,239	157,868,982	
	肉用牛	6,071	68,434,405	
	種豚	0	0	
	合計	18,310	226,303,387	0

【合計】

地域センター名	死廃・死亡廃用事故			病傷・疾病傷害事故			合計		
	頭数	共済金	保険金	件数	共済金	保険金	頭・件数	共済金	保険金
東部地域センター	1,351	215,152,707		12,837	147,070,994		14,188	362,223,701	
中部地域センター	45	5,837,402		405	7,919,978		450	13,757,380	
中東遠地域センター	280	56,611,655		2,779	36,958,971		3,059	93,570,626	
西遠地域センター	206	71,679,522		2,289	34,353,444		2,495	106,032,966	
合計	1,882	349,281,286	0	18,310	226,303,387	0	20,192	575,584,673	0

<事故状況>

(死廃・死亡廃用事故)

乳牛： 事故総頭数は前年対比で3頭の増加であった。共済金は特定組合化に伴う免責基準の見直しにより1,230万円の増加となった。内訳では関節炎や股関節脱臼などの運動器病と急性乳房炎といった泌乳器病の事故が多く、これらで乳牛の死廃事故の29.7%を占めている。

肉牛： 事故総頭数は前年対比で54頭の増加であった。共済金も4,516万円増加した。内訳では出生後すぐに死亡してしまう新生子異常が肉牛の死廃事故の34.7%を占め、昨年に続いて事故病類別上位に位置している。

(病傷・疾病傷害事故)

乳牛： 事故総件数は前年対比で588件減少し、共済金も1,155万円減少した。農家の早めの対策によるものと考えられる。内訳では成牛の繁殖に係る生殖器病が18.8%と最も多く、分娩に関連した妊娠分娩期及び産後の疾患及び泌乳器病、並びに運動器病、呼吸病の比率が高い。

肉牛： 事故総件数は前年対比で69件増加し、共済金も24万円増加した。内訳では肺炎といった呼吸器病が49.9%と最も多く、消化器病及び運動器病の比率も高い。

死廃・死亡廃用事故病類別上位5病類等

単位：頭

種類	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
乳牛	運動器病	泌乳器病	循環器病	消化器病	新生子異常
	153	148	133	113	71
肉牛	新生子異常	呼吸器病	消化器病	循環器病	運動器病
	296	137	107	73	24

病傷・疾病傷害事故病類別上位5病類等

単位：頭

種類	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
乳牛	生殖器病	妊娠分娩期及び産後の疾患	泌乳器病	運動器病	呼吸器病
	2,301	1,337	1,242	1,234	1,223
肉牛	呼吸器病	消化器病	運動器病	生殖器病	新生子異常
	3,031	137	114	74	59

(3) 果樹共済関係

収 穫 うんしゅうみかん (引 受) 半相殺減収総合一般方式

年度	項目 旧組合名・地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
2年度 (3年産)	静岡県東部組合	54	4,427.1	883,970	92,540,000	334,914		
	静岡県中部組合	42	1,038.4	221,727	22,810,000	334,836		
	静岡県西部組合	2	71.0	9,486	1,130,000	9,571		
	合 計	98	5,536.5	1,115,183	116,480,000	679,321	257,342	936,663
3年度 (4年産)	東部地域センター	53	4,219.5	577,548	56,260,000	189,283		
	中部地域センター	32	811.4	142,277	13,760,000	204,246		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,379	1,400,000	11,067		
	西遠地域センター	3	264.2	47,524	5,430,000	69,942		
	合 計	90	5,366.1	778,728	76,850,000	474,538	128,857	603,395

<引受状況>

令和4年産の引受面積は5,366.1aとなり、計画面積6,803.0aに対して78.9%の達成率となった。前年度実績に対して170.4a減少し、前年対比96.9%となった。
なお、収入保険への加入移行者は、6戸 1,131.5a。

収 穫 うんしゅうみかん (引 受) 災害収入共済方式

年度	項目 旧組合名・地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
2年度 (3年産)	静岡県東部組合	7	691.9	29,355,692	23,450,000	263,947		
	静岡県中部組合	108	4,633.9	153,482,304	107,030,000	1,443,547		
	静岡県西部組合	181	17,211.5	678,799,349	527,530,000	1,188,204		
	合 計	296	22,537.3	861,637,345	658,010,000	2,895,698	771,931	3,667,629
3年度 (4年産)	東部地域センター	5	489.9	25,589,839	20,450,000	248,474		
	中部地域センター	80	3,125.7	85,239,571	58,660,000	842,937		
	中東遠地域センター	0	0.0	0	0	0		
	西遠地域センター	217	22,234.6	891,407,662	693,660,000	1,847,668		
	合 計	302	25,850.2	1,002,237,072	772,770,000	2,939,079	963,142	3,902,221

<引受状況>

令和4年産の引受面積は25,850.2aとなり、計画面積24,066.0aに対して107.4%の達成率となった。前年度実績に対して3,312.9a増加し、前年対比114.7%となった。
なお、収入保険への加入移行者は、29戸 3,172.2a。

収 穫 うんしゅうみかん (引 受) 合 計

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
				基準生産金額				
		人	a	kg・円	円	円	円	円
3年度 (4年産)	東部地域センター	58	4,709.4	577,548 25,589,839	76,710,000	437,757		
	中部地域センター	112	3,937.1	142,277 85,239,571	72,420,000	1,047,183		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,379 0	1,400,000	11,067		
	西遠地域センター	220	22,498.8	47,524 891,407,662	699,090,000	1,917,610		
	合 計	392	31,216.3	778,728 1,002,237,072	849,620,000	3,413,617	1,091,999	4,505,616

収 穫 なつみかん (引 受) 半相殺減収総合一般方式

年度	項目 旧組合名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
元年度 (3年産)	静岡県東部組合	13	324.0	35,715	2,320,000	21,857	5,574	27,431
2年度 (4年産)	静岡県東部組合	8	249.0	26,325	1,720,000	17,194	4,385	21,579

収 穫 指定柑橘 (はるみ) (引 受) 半相殺減収総合一般方式

年度	項目 旧組合名・地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
元年度 (3年産)	静岡県中部組合	8	156.0	17,592	3,220,000	125,580	68,776	194,356
2年度 (4年産)	静岡県中部組合	7	146.0	17,067	3,180,000	148,262	81,196	229,458
3年度 (5年産)	中部地域センター	6	136.0	22,965	4,240,000	154,462	83,093	237,555
	中東遠地域センター	1	33.0	980	180,000	7,020	3,777	10,797
	合計	7	169.0	23,945	4,420,000	161,482	86,870	248,352

収 穫 指定柑橘 (はるみ) (引 受) 災害収入共済方式

年度	項目 旧組合名・地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
元年度 (3年産)	静岡県中部組合	5	67.0	2,906,243	2,290,000	89,310	43,968	133,278
2年度 (4年産)	静岡県中部組合	4	57.0	2,474,910	1,950,000	87,370	43,005	130,375
3年度 (5年産)	中部地域センター	3	43.0	1,601,638	1,270,000	53,284	28,666	81,950

収 穫 指定柑橘 (はるみ) (引 受) 合 計

年度	項目 旧組合名・地域センター名	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
				基準生産金額				
		人	a	kg・円	円	円	円	円
元年度 (3年産)	静岡県中部組合	13	223.0	17,592	5,510,000	214,890	112,744	327,634
				2,906,243				
2年度 (4年産)	静岡県中部組合	11	203.0	17,067	5,130,000	235,632	124,201	359,833
				2,474,910				
3年度 (5年産)	中部地域センター	9	179.0	22,965	5,510,000	207,746	111,759	319,505
				1,601,638				
	中東遠地域センター	1	33.0	980	180,000	7,020	3,777	10,797
				0				
合計	10	212.0	23,945	5,690,000	214,766	115,536	330,302	

<引受状況>

指定柑橘(はるみ)については、中部地域センターと中東遠地域センターで実施し、令和5年産の引受面積は212.0aとなり計画面積231.0aに対して91.8%の達成率となった。前年度実績に対して9.0a増加し、前年対比104.4%となった。

樹 体 うんしゅうみかん (引 受)

年度	項目 旧組合名・地域センター名	組合員数	引受面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
2年度	静岡県東部組合	30	1,758.8	322,650,566	152,370,000	173,443		
	静岡県中部組合	20	627.5	78,993,980	36,300,000	32,579		
	静岡県西部組合	5	176.0	31,432,215	14,960,000	12,222		
	合計	55	2,562.3	433,076,761	203,630,000	218,244	204,391	422,635
3年度	東部地域センター	28	1,760.6	199,174,642	101,050,000	155,611		
	中部地域センター	13	331.5	26,990,256	11,710,000	9,374		
	中東遠地域センター	2	71.0	11,178,991	7,350,000	4,152		
	西遠地域センター	1	36.0	8,638,677	3,460,000	3,045		
	合計	44	2,199.1	245,982,566	123,570,000	172,182	159,929	332,111

<引受状況>

令和3年度の引受面積は2,199.1aとなり計画面積2,653.0aに対して82.9%の達成率となった。前年度実績に対して363.2a減少し、前年対比85.8%となった。

収 穫 2年産 うんしゅうみかん (被 害) 災害収入共済方式

項目 旧組合名	被 害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	円	円	%	
静岡県東部組合	2	128.0	1,493,667	1,490,662	7.4	異常災害
静岡県中部組合	33	1,404.8	10,825,747	9,326,357	6.0	
静岡県西部組合	15	1,167.7	4,186,326	3,848,378	0.2	
合 計	50	2,700.5	16,505,740	14,665,397	0.7	

<被害状況>

令和2年6月中下旬の農薬散布後の長雨により黒点病が発生し、秋雨期の長雨により更に発生が助長され被害が拡大した。また、8月から9月にかけて、最高気温が30℃を超える日が連続したことから、果実表面などが局部的に高温となり組織が障害を受け、果実表面が部分的に黄変する日焼け症が発生した。10月上旬から収穫期において、山間地でイノシシ、サルによる果実の食害が発生し減収した。

損害評価の対応は、被害申告のあった151戸724園地の共済事故確認調査を令和2年9月4日から12月2日にかけて行い、出荷数量等調査を令和3年5月31日から8月13日にかけて行った。令和2年産は異常災害であったため農林水産省の審査を受け、令和3年11月24日に損害評価会果樹共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した。農林水産大臣の認定後、令和3年12月20日に共済金を支払った。

収 穫 3年産 うんしゅうみかん (被 害) 半相殺減収総合一般方式

項目 旧組合名	被 害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	kg	円	%	
静岡県東部組合	1	10.0	1,488	184,800	0.2	通常災害
静岡県中部組合	6	144.0	12,188	356,700	1.6	
静岡県西部組合	0	0.0	0	0	0.0	
合 計	7	154.0	13,676	541,500	0.5	

<被害状況>

東伊豆町で4月から6月にかけて鹿による葉、花芽の食害、静岡市及び藤枝市で果実の着色が進む9月から12月にかけてイノシシやハクビシン、静岡市でカラスによる果実の食害が発生し減収した。また、島田市で7月下旬から8月下旬にかけて、最高気温が30℃を超える日が続き、果実に日焼けが発生し減収した。

組合の損害評価の対応は、被害申告のあった9戸18園地について、令和3年9月2日から11月26日にかけて農家申告抜取調査を行い、全園地を実測調査とした。令和4年3月3日に損害評価会果樹共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定、令和4年3月16日に共済金を支払った。

収 穫 3年産 なつみかん (被 害) 半相殺減収総合一般方式

項目 旧組合名	被 害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	kg	円	%	
静岡県東部組合	4	104.0	8,571	310,400	13.4	異常災害
計	4	104.0	8,571	310,400	13.4	

<被害状況>

春先から収穫期にかけてシカが新葉および枝を食したことによる花芽の減少及び樹皮の食害による樹勢の低下が起り、果実の肥大が抑制され減収した。また、秋雨期の多雨により果実表面に黒点病が発生し減収した。

組合の損害評価の対応は、被害申告のあった4戸4園地について、1月5日と4月9日に農家申告抜取調査を行い、全園地を実測調査とした。令和3年産は異常災害であったため、農林水産省の審査を受け、令和3年7月29日に損害評価会果樹共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した。農林水産大臣の認定を受け、令和3年9月3日に共済金を支払った。

収 穫 3年産 指定かんきつ (はるみ) (被 害)

災害収入共済方式

項目	被 害 組合員数	被害面積	生産金額 の減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
旧組合名	人	a	kg	円	%	
静岡県中部組合	0	0.0	0	0	0.0	被害なし
計	0	0.0	0	0	0.0	

収 穫 4年産 指定かんきつ (はるみ) (被 害)

半相殺減収総合一般方式

項目	被 害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額	備 考
旧組合名	人	a	kg	円	%	
静岡県中部組合	1	10.0	863	54,600	1.4	通常災害
計	1	10.0	863	54,600	1.4	

<被害状況>

静岡市で令和3年8月13日、前線の影響で最大瞬間風速24.8m/sの強風が吹き、肥大期の果実表皮が損傷した。また、果実の着色が進む11月下旬から収穫期にかけ、カラスの食害が発生し減収した。

組合の損害評価の対応は、被害申告のあった1戸1園地の農家申告抜取調査を、実測の方法により令和3年12月9日に行った。令和4年3月3日に損害評価会果樹共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和4年3月16日に共済金を支払った。

樹 体 2年度引受 うんしゅうみかん (被 害)

項目	被 害 組合員数	被害面積	損害額	共済金	共済金 共済金額	備 考
旧組合名	人	a	円	円	%	
静岡県東部組合	9	294.9	3,361,318	1,524,385	1.0	異常災害
静岡県中部組合	0	0.0	0	0	0.0	
静岡県西部組合	0	0.0	0	0	0.0	
計	9	294.9	3,361,318	1,524,385	0.7	

<被害状況>

旧県東部組合管内で令和2年7月から令和3年5月にかけて、シカによる樹皮の食害により樹体が枯死する被害や、令和2年7月8日の梅雨前線通過に伴う暴風雨（最大瞬間風速三島24.4m/s）による樹体の折損被害が発生した。また、ゴマダラカミキリの幼虫が台木部の木質部を食し、樹勢が低下し枯死する被害も発生した。

被害申告のあった9戸26園地の全樹園地調査を令和2年7月20日から令和3年6月25日にかけて行い、令和3年11月10日に共済金を支払った。損害評価会果樹共済部会の報告は、令和3年11月24日に行った。

(支 払)

項目	共済金 支払年月日	支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源				支払共済金 共済金
			保険金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	
共済目的		円	円	円	円	円	%
収 穫 共 済	令和2年産(災害収入) うんしゅうみかん	令和3年12月20日	14,665,397				
	令和3年産(半相殺) うんしゅうみかん	令和4年3月16日	541,500				
	令和3年産(半相殺) なつみかん	令和3年9月3日	310,400				
	令和3年産(災害収入) 指定かんきつ はるみ	—	0				
	令和4年産(半相殺) 指定かんきつ はるみ	令和4年3月16日	54,600				
樹体共済 (うんしゅうみかん)	令和3年11月10日	1,524,385					
合計	—	17,096,282	6,721,782	8,125,321	2,249,179	0	100.0

定款第56条により、共済金の支払に不足を生ずる場合には、法定積立金(不足金填補準備金)をその支払に充てる。

(4) 畑作物共済関係

茶 (引 受) 災害収入共済方式

年度	項目 旧組合名・地域センター名	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
2年度 (3年産)	静岡県東部組合	5	66.2	425,449	338,000	6,198		
	静岡県中部組合	183	15,362.7	212,428,960	169,212,000	3,099,848		
	静岡県西部組合	6	750.9	9,519,490	7,614,000	167,268		
	合 計	194	16,179.8	222,373,899	177,164,000	3,273,314	2,728,207	6,001,521
3年度 (4年産)	東部地域センター	5	60.2	387,908	308,000	6,481		
	中部地域センター	145	12,587.6	170,250,889	136,130,000	2,512,897		
	中東遠地域センター	0	0	0	0	0		
	西遠地域センター	6	736.3	9,232,540	7,383,000	171,894		
	合 計	156	13,384.1	179,871,337	143,821,000	2,691,272	2,256,326	4,947,598

<引受状況>

令和4年産の引受面積は13,384.1aとなり、計画面積19,326.0aに対して69.3%の達成率となった。廃業、規模縮小および収入保険への移行により、前年度実績に対して2,795.7a減少し、前年対比82.7%となった。

なお、収入保険への加入移行者は、3戸 567.5a。

茶 (被 害) 3年産 災害収入共済方式

旧組合名	項目 被 害 組合員数	被害面積	共 済 減収金額	共済金	保険金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	円	円	円	%	
静岡県東部組合	1	11.0	23,218	23,170		6.9	通常災害
静岡県中部組合	26	1,942.7	2,799,254	2,759,371	0	1.6	
静岡県西部組合	1	71.0	50,785	50,785		0.7	
合 計	28	2,024.7	2,873,257	2,833,326	0	1.6	

<被害状況>

3月23日に島田市および牧之原市、4月9日に浜松市(旧春野町)、4月11日に御殿場市および長泉町、4月19日に静岡市、島田市北部、川根本町および浜松市(旧春野町)において、早朝の冷え込みから凍霜害が発生し、生育の抑制や新芽の褐色化、奇形化、枯死など減収および品質が低下した。

損害評価の対応は、共済事故確認調査を令和3年4月8日から4月23日にかけて行い、出荷数量等調査については、令和3年6月12日から9月23日にかけて県内38茶農協等で実施した。令和3年10月26日、損害評価会茶共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定し、令和3年11月10日に共済金を支払った。

大豆（引 受） 3年産 一筆方式

年度	項目 地域センター名	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
3年度 (3年産)	東部地域センター	9	1,697.4	9,521	1,609,049	91,005		
	中部地域センター	3	38.5	319	53,911	2,704		
	中東遠地域センター	21	12,398.1	81,144	13,713,336	798,982		
	西遠地域センター	2	20.9	170	28,730	1,197		
	合 計	35	14,154.9	91,154	15,405,026	893,888	657,714	1,551,602

<引受状況>

令和3年産の引受面積は14,154.9aとなり、計画面積13,881aに対して102.0%の達成率となった。前年度実績に対して1,359.0a増加し、前年対比110.6%となった。

大豆（被 害） 一筆方式

地域センター名	項目 被害 組合員数	被害面積	共 済 減収量	共済金	保険金	共済金 共済金額	備 考
	人	a	kg	円	円	%	
東部地域センター	3	99.9	209	35,321		2.2	通常災害
中部地域センター	0	0	0	0		0.0	
中東遠地域センター	17	4,178.6	6,641	1,122,329		8.2	
西遠地域センター	0	0	0	0		0.0	
合 計	20	4,278.5	6,850	1,157,650	0	7.5	

<被害状況>

東部地域センター管内および中東遠地域センター管内において、令和3年7月上旬および8月中旬の降雨と日照不足により欠株や根の生育不良による着莢数の減少が起こり減収した。また、御殿場市および小山町で、発芽期から生育期にかけシカによる葉や茎の食害が発生し減収した。

組合の損害評価の対応は、被害申告のあった21戸433筆の全筆調査を3評価地区に分け、令和3年11月17日と11月25日に行い、抜取調査を18戸48筆において令和3年11月19日に行った。令和4年3月3日、損害評価会大豆共済部会を開催し、特定組合等当初評価高を決定した後、令和4年3月16日に共済金を支払った。

(支 払)

項目 共済目的	共済金支払年月日	支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					支払共済金 共済金
			保険金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
茶	令和3年11月10日	2,833,326						100.0
大豆	令和4年3月16日	1,157,650						100.0
合 計	-	3,990,976	0	3,990,976	0	0	0	100.0

(5) 園芸施設共済関係

(引 受) 1. 施設区分別

項目 施設区分	組合員数	棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収 共済掛金	交付金	手持共済掛金
	人	棟	m ²	千円	千円	円	円	円
ガラスⅠ類	3	8	792	8,773	7,018	32,563	5,403	37,966
ガラスⅡ類	632	2,876	572,585	13,324,007	10,851,971	7,250,654	5,513,701	12,764,355
ガラス計	635	2,884	573,377	13,332,780	10,858,989	7,283,217	5,519,104	12,802,321
ハウスⅠ類	4	5	948	1,731	1,385	12,905	11,390	24,295
ハウスⅡ類	1,371	4,999	1,103,733	3,517,178	2,797,575	35,792,519	14,034,722	49,827,241
ハウスⅢ類	1,076	2,290	1,946,163	10,212,746	7,905,566	52,134,837	33,122,246	85,257,083
ハウスⅣ類甲	845	1,509	1,145,001	11,285,592	8,883,021	22,890,177	15,613,214	38,503,391
ハウスⅣ類乙	319	575	539,856	7,693,902	6,306,646	6,437,823	4,046,562	10,484,385
ハウスⅤ類	117	234	59,637	840,788	652,133	1,253,867	997,400	2,251,267
ハウスⅥ類	101	297	68,823	251,745	192,172	2,840,333	1,420,241	4,260,574
ハウスⅦ類	16	24	27,561	22,939	18,713	357,062	292,691	649,753
ハウス計	3,849	9,933	4,891,722	33,826,621	26,757,211	121,719,523	69,538,466	191,257,989
合計	4,484	12,817	5,465,099	47,159,401	37,616,200	129,002,740	75,057,570	204,060,310

(引 受) 2. 地域センター別

項目 地域センター名	組合員数	棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収 共済掛金	交付金	手持共済掛金
	人	棟	m ²	千円	千円	円	円	円
東部地域センター	1,201	2,215	1,139,310	8,902,416	7,138,047	25,545,087	12,412,385	37,957,472
中部地域センター	1,283	4,120	1,328,427	10,388,064	8,252,762	30,193,793	18,001,348	48,195,141
中東遠地域センター	1,010	3,707	1,263,972	17,051,635	13,945,401	30,427,848	17,729,596	48,157,444
西遠地域センター	990	2,775	1,733,390	10,817,286	8,279,990	42,836,012	26,914,241	69,750,253
合計	4,484	12,817	5,465,099	47,159,401	37,616,200	129,002,740	75,057,570	204,060,310

(引 受) 3. 共済目的別

項目 共済目的	組合員数	棟数	設置面積	共済価額	共済金額
	人	棟	m ²	千円	千円
特定園芸施設		12,817	5,465,099	37,911,808	29,325,829
附帯施設		1,794	925,377	3,753,856	2,969,532
施設内農作物		2,151	406,069	633,879	499,787
撤去費用		3,716	1,551,475	1,250,844	984,032
本体復旧費用		1,436	666,688	2,810,457	2,227,016
附帯復旧費用		345	232,459	798,557	635,453
付保特約		642	330,300		974,551
合計	4,484	12,817	5,465,099	47,159,401	37,616,200

<引受状況>

令和3年度の引受棟数は12,817棟となり、計画棟数13,817棟に対して92.8%の達成率となった。前年実績に対して913棟減少し、前年対比93.4%となった。

(被 害) 1. 施設区分別

項目 施設区分	組 合 員 数	棟 数	附 帯 施 設	被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	人	棟	件	円	円	円	%
ガラスⅠ類	0	0	0	0	0	0	0.000
ガラスⅡ類	203	207	6	19,083,421	12,362,709	0	0.114
ガラス計	203	207	6	19,083,421	12,362,709	0	0.114
ハウスⅠ類	0	0	0	0	0	0	0.000
ハウスⅡ類	103	144	4	8,026,312	6,378,000	992,084	0.228
ハウスⅢ類	108	118	0	18,652,128	14,844,127	3,617,685	0.188
ハウスⅣ類甲	46	46	2	9,749,700	7,769,039	2,330,437	0.087
ハウスⅣ類乙	14	14	1	3,762,770	2,945,900	0	0.047
ハウスⅤ類	12	12	0	912,857	501,391	0	0.077
ハウスⅥ類	5	8	0	1,212,965	970,369	307,107	0.505
ハウスⅦ類	1	1	0	38,610	30,888	0	0.165
ハウス計	289	343	7	42,355,342	33,439,714	7,247,313	0.125
合 計	492	550	13	61,438,763	45,802,423	7,247,313	0.122

(被 害) 2. 地域センター別

項目 地域センター名	組 合 員 数	棟 数	附 帯 施 設	被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	人	棟	件	円	円	円	%
東部地域センター	65	69	4	4,515,336	3,633,081	307,107	0.051
中部地域センター	118	161	2	28,045,998	22,155,494	6,926,280	0.268
中東遠地域センター	237	242	5	22,956,253	15,497,809	13,926	0.111
西遠地域センター	72	78	2	5,921,176	4,516,039	0	0.055
合 計	492	550	13	61,438,763	45,802,423	7,247,313	0.122

(被 害) 3. 災害種類別

項目 災害の種類	組 合 員 数	棟 数	附 帯 施 設	被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	人	棟	件	円	円	円	%
風 害	265	317	6	38,139,235	30,345,716	7,247,313	0.081
水 害	5	6	0	1,141,713	866,392	0	0.002
風 水 害	2	2	1	134,834	107,867	0	0.000
凍 霜 ・ 寒 害	0	0	0	0	0	0	0.000
落 雷	4	4	4	967,362	773,889	0	0.002
ひ ょ う 害	3	4	0	967,975	807,777	0	0.002
雪 害	0	0	0	0	0	0	0.000
風 雪 害	0	0	0	0	0	0	0.000
鳥 獣 害	2	3	0	352,140	281,711	0	0.001
気 象 障 害	206	208	2	18,679,328	11,774,133	0	0.031
病 害 ・ 虫 害	2	3	0	301,809	241,446	0	0.001
破 裂 ・ 爆 発	0	0	0	0	0	0	0.000
火 災	3	3	0	754,367	603,492	0	0.002
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0.000
合 計	492	550	13	61,438,763	45,802,423	7,247,313	0.122

(被 害) 4. 共済目的別

項目 共済目的	組 合 員 数	棟 数	被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	人	棟	円	円	円	%
特定園芸施設	271	325	38,696,073	30,811,325		0.105
附 帯 施 設	12	13	1,853,954	1,494,566		0.050
施設内農作物	211	214	19,718,701	12,558,652		2.513
撤 去 費 用	2	5	982,276	785,818		0.080
本体復旧費用	1	1	29,620	23,696		0.001
附帯復旧費用	4	4	158,139	128,366		0.020
合 計	492	550	61,438,763	45,802,423	7,247,313	0.122

<被害状況>

風水害

5月1日の風害 (牧之原市の突風被害等)	被害棟数	29棟	共済金	14,787千円
内訳	東部地域センター	被害棟数	9棟	共済金 249千円
	中部地域センター	被害棟数	15棟	共済金 12,579千円
	中東遠地域センター	被害棟数	5棟	共済金 1,959千円

気象障害

内訳	メロンの裂果	被害棟数	208棟	共済金	11,774千円
	メロンの花飛び	被害棟数	201棟	共済金	11,265千円
	メロンの玉やけ	被害棟数	6棟	共済金	413千円
		被害棟数	1棟	共済金	96千円

(被 害) 5. 過年度事故

項目 共済目的	組 合 員 数	棟 数	被 害 額	共 済 金	保 険 金
	人	棟	円	円	円
附 帯 施 設	2	2	75,075	60,060	0
本体復旧費用	2	2	40,581	32,429	0
合 計	4	4	115,656	92,489	0

(支 払)

年度別	支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					支払共済金 共 済 金
		保険金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
	円	円	円	円	円	円	%
当年度分	45,802,423	7,247,313	38,555,110	0	0	0	100.0
過年度分	92,489	0	92,489	0	0	0	100.0
合 計	45,894,912	7,247,313	38,647,599	0	0	0	100.0

(6) 任意共済関係

ア. 建物共済 (引受関係)

(1) 農家建物 (火災)

項目 地域センター名	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり平均 共済金額	保険料	保 険 手数料
			純共済掛金	賦 課 金			
東部地域センター	棟 10,059	千円 97,478,450	円 39,767,081	円 30,803,786	千円 9,691	円	円
中部地域センター	1,950	22,704,340	9,315,146	7,189,140	11,643		
中東遠地域センター	8,062	91,520,570	36,629,839	28,328,073	11,352		
西遠地域センター	5,508	57,564,640	23,900,010	18,491,299	10,451		
合 計	25,579	269,268,000	109,612,076	84,812,298	10,527	58,324,123	22,802,129

(2) 農家建物 (総合)

項目 地域センター名	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり平均 共済金額	保険料	保 険 手数料
			純共済掛金	賦 課 金			
東部地域センター	棟 2,709	千円 25,938,700	円 46,450,982	円 20,566,956	千円 9,575	円	円
中部地域センター	876	8,789,170	15,327,466	6,677,679	10,033		
中東遠地域センター	2,630	25,852,060	44,926,734	19,563,405	9,830		
西遠地域センター	1,389	13,827,480	24,393,706	10,660,680	9,955		
合 計	7,604	74,407,410	131,098,888	57,468,720	9,785	84,467,787	19,454,884

(3) 農家建物 (合計)

項目 地域センター名	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり平均 共済金額	保険料	保 険 手数料
			純共済掛金	賦 課 金			
東部地域センター	棟 12,768	千円 123,417,150	円 86,218,063	円 51,370,742	千円 9,666	円	円
中部地域センター	2,826	31,493,510	24,642,612	13,866,819	11,144		
中東遠地域センター	10,692	117,372,630	81,556,573	47,891,478	10,978		
西遠地域センター	6,897	71,392,120	48,293,716	29,151,979	10,351		
合 計	33,183	343,675,410	240,710,964	142,281,018	10,357	142,791,910	42,257,013

区分	項目	加入棟数	備 考
	家具類	10,954	上表(1)・(2)に含む (含一式)
	農機具	384	

総共済掛金額	382,991,982 円
保険割合	30% (地震50%)
保険手数料割合	火災 事務費賦課金 -4.5%
	総合 事務費賦課金 -4.5%

<引受状況>

令和3年度の農家建物は共済金額 3,759億円の計画に対し、91.4%の3,437億円となり、前年度実績に比べ162億円(前年比95.5%)の減少となった。新規で505棟63億円を獲得しているが、継続落ちが2,267棟225億円となっている。

内訳として、火災共済では前年対比で共済金額164億円(前年比94.3%)、純共済掛金659万円(同94.3%)の減少となった。

一方、総合共済は地震や台風による自然災害に関心が高まり、共済金額1.3億円(前年比100.2%)、純共済掛金22万円(同100.2%)の増加となった。

継続落ちの主な理由は、他保険への加入が42%を占めている。

(事故関係)

(1) 農家建物 (火 災)

項目 地域センター名	事故 棟数	共済金額 (イ) 千円	支払共済金 (ロ)			保険金 円	被害率 (ロ) (イ) %
			火 災 円	そ の 他 円	合 計 円		
東部地域センター	11	97,478,450	12,536,085	925,123	13,461,208	4,038,360	0.0138
中部地域センター	3	22,704,340	0	369,633	369,633	110,889	0.0016
中東遠地域センター	6	91,520,570	16,905,014	524,300	17,429,314	5,228,791	0.0190
西遠地域センター	8	57,564,640	0	1,539,878	1,539,878	461,960	0.0027
合 計	28	269,268,000	29,441,099	3,358,934	32,800,033	9,840,000	0.0122

(2) 農家建物 (総 合)

地域センター名	項目	事故 棟数	共済金額(イ) 千円	支払共済金(ロ) 円	保険金 円	被害率 (ロ) (イ) %
	火災その他	7		1,384,246	415,273	0.0053
	計	38	25,938,700	7,193,155	2,157,934	0.0277
中部地域センター	風水害	8		1,677,999	503,396	0.0191
	火災その他	6		407,236	122,170	0.0046
	計	14	8,789,170	2,085,235	625,566	0.0237
中東遠地域センター	風水害	13		2,584,930	775,474	0.0100
	火災その他	6		735,213	220,562	0.0028
	計	19	25,852,060	3,320,143	996,036	0.0128
西遠地域センター	風水害	7		1,713,889	514,165	0.0124
	火災その他	3		594,746	178,422	0.0043
	計	10	13,827,480	2,308,635	692,587	0.0167
合 計		81	74,407,410	14,907,168	4,472,123	0.0200

(3) 農家建物 (合 計)

地域センター名	項目	事故 棟数	共済金額(イ) 千円	支払共済金(ロ) 円	保険金 円	被害率 (ロ) (イ) %
	火災その他	18		14,845,454	4,453,633	0.0120
	計	49	123,417,150	20,654,363	6,196,294	0.0167
中部地域センター	風水害	8		1,677,999	503,396	0.0053
	火災その他	9		776,869	233,059	0.0025
	計	17	31,493,510	2,454,868	736,455	0.0078
中東遠地域センター	風水害	13		2,584,930	775,474	0.0022
	火災その他	12		18,164,527	5,449,353	0.0155
	計	25	117,372,630	20,749,457	6,224,827	0.0177
西遠地域センター	風水害	7		1,713,889	514,165	0.0024
	火災その他	11		2,134,624	640,382	0.0030
	計	18	71,392,120	3,848,513	1,154,547	0.0054
合 計		109	343,675,410	47,707,201	14,312,123	0.0139

区 分	項 目	加入棟数	事故棟数	支払共済金		
				火 災	落 雷	その他
家 具 類		棟 10,954	棟 7	円 5,681,542	円 142,386	円 0
農 機 具		棟 384	棟 0	円 0	円 0	円 0

<建物共済原因別事故発生状況>

(1)農家建物（火 災）

原因別	事故棟数	共済金額(イ)	共済金(ロ)	保険金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備 考
	棟	千円	円	円	%	
火 災	6		29,441,099	8,832,327	0.0109	
その他	22		3,358,934	1,007,673	0.0012	
合計	28	269,268,000	32,800,033	9,840,000	0.0122	

(2)農家建物（総 合）

原因別	事故棟数	共済金額(イ)	共済金(ロ)	保険金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備 考
	棟	千円	円	円	%	
風水害	57		11,627,780	3,488,313	0.0156	
火 災	2		1,004,868	301,460	0.0014	
その他	22		2,274,520	682,350	0.0031	
合計	81	74,407,410	14,907,168	4,472,123	0.0200	

<被害状況>

令和3年度の火災共済の事故は28棟、共済金で3,280万円の支払となり前年に比べ11棟、共済金で590万円の減少となった。（前年度は、39棟、3,871万円）

総合共済は台風の被害が少なく81棟、共済金で1,491万円の支払となり前年に比べ40棟、共済金で2,410万円の減少となった。（同121棟、3,900万円）

主な罹災原因(被害棟数の多い順)

強風	34 棟	607 万円
落雷事故	17 棟	167 万円
台風	13 棟	218 万円
車両の接触等	10 棟	207 万円
大雨・豪雨・暴風雨	9 棟	315 万円
火災事故(内全焼4棟、2,831万円)	8 棟	3,045 万円
給排水設備	8 棟	157 万円
盗難によるき損・汚損	5 棟	7 万円
その他	5 棟	47 万円

イ. 農機具共済

(1) 農機具損害共済 (引 受)

項目 地域センター名	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり平均	
			純共済掛金	賦課金	共済金額	
	台(基)	千円	円	円	千円	
東部地域センター	3,437	5,434,870	20,860,437	5,069,941	1,581	
中部地域センター	3,075	3,818,960	18,426,862	3,729,570	1,242	
中東遠地域センター	2,150	5,152,650	18,979,540	4,630,478	2,397	
西遠地域センター	1,437	2,839,220	9,262,515	2,474,178	1,976	
合 計	10,099	17,245,700	67,529,354	15,904,167	1,708	
内訳	一般農機具	7,996	15,119,440	52,742,898	13,451,406	1,891
	防霜ファン等	2,103	2,126,260	14,786,456	2,452,761	1,011

<引受状況>

令和3年度は、共済金額183億円の計画に対して94.4%の172億円であった。(前年比100.1%)

前年度に比べ茶農家の廃業による茶園地の減少で防霜ファン等で81基、共済金額で1億3,661万円の減少(前年比94.0%)、一般農機具では農業者の廃業や老朽化による加入中止があったが、新規加入により22台、共済金額で1億4,646万円の増(同101.0%)となった。

(2) 農機具損害共済 (事 故)

項目 地域センター名	事故台数	共済金額 (イ)	共済金 (ロ)	被害率	備 考	
				$\frac{(ロ)}{(イ)}$		
	台(基)	千円	円	%		
東部地域センター	57	5,434,870	21,742,985	0.4001		
中部地域センター	100	3,818,960	16,082,046	0.4211		
中東遠地域センター	78	5,152,650	14,162,904	0.2749		
西遠地域センター	17	2,839,220	5,137,269	0.1809		
合 計	252	17,245,700	57,125,204	0.3312		
内訳	一般農機具	135	15,119,440	46,469,102	0.3073	
	防霜ファン等	117	2,126,260	10,656,102	0.5012	

<被害状況>

令和3年度は、事故台数は252台で支払共済金で5,713万円となり、前年対比で21台減少したものの、支払共済金は2,059万円の増加となった。(前年度 273台、3,654万円)

一般農機具では、乗用型茶摘採機等の接触・墜落事故等が70台1,748万円と最も多く、続いてトラクターの接触・異物の捲込みが26台407万円、コンバインの接触・墜落事故等が13台1,144万円、スピードスプレイヤーの接触が6台385万円となっている。

防霜ファン等では、前年対比で支払基数が12基減少したが、5月1日に牧之原市で発生した突風による支払いが13基426万円あり、225万円増加した。

<農機具共済原因別事故発生状況>

(1) 農機具損害共済 (一般農機具)

原因	項目 事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率		備考
				(ロ) — (イ)	(ロ) — (イ)	
	台	千円	円		%	
接触	77		10,534,063		0.0697	
異物の捲込み	21		2,822,459		0.0187	
墜落	16		25,375,764		0.1678	
転覆	9		4,220,887		0.0279	
衝突	7		2,073,672		0.0137	
盗難	2		346,222		0.0023	
自然災害(豪雨)	2		1,028,637		0.0068	
落雷	1		67,398		0.0004	
合計	135	15,119,440	46,469,102		0.3073	

(2) 農機具損害共済 (防霜ファン等)

原因	項目 事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率		備考
				(ロ) — (イ)	(ロ) — (イ)	
	基	千円	円		%	
落雷	98		6,137,368		0.2886	
旋風	13		4,257,275		0.2002	
突風	3		184,899		0.0087	
獣害	3		76,560		0.0036	
合計	117	2,126,260	10,656,102		0.5012	

<一般農機具事故発生上位機種の状況>

機種	項目 事故台数	共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率		備考
				(ロ) — (イ)	(ロ) — (イ)	
	台	千円	円		%	
乗用型茶摘採機等	70		17,476,676		0.1156	
乗用トラクター	26		4,073,491		0.0269	
コンバイン(自脱型・汎用)	13		11,441,108		0.0757	
スピードプレイヤー	6		3,849,737		0.0255	
防除機	5		5,362,479		0.0355	
田植機	3		828,097		0.0055	
草刈機	3		1,750,483		0.0116	
その他	9		1,687,031		0.0112	
合計	135	15,119,440	46,469,102		0.3073	

ウ. 保管中農産物補償共済

(引受)

区分	項目 加入口数	共済金額	共済掛金等		
			純共済掛金	賦課金	保険料
	口	円	円	円	円
共済関係	2	2,000,000	6,300	2,700	6,704

注：共済掛金等総額 9,000円

(事故)

該当なし

(7) 農業経営収入保険関係

1. 引 受

項目 地域センター名	経営体数			合計
	個人	法人(R4)	法人(R3)	
	戸	法人	法人	経営体
東部地域センター	273	9	6	288
中部地域センター	595	10	4	609
中東遠地域センター	260	8	3	271
西遠地域センター	612	9	22	643
合 計	1,740	36	35	1,811

<引受状況>

令和3年度は1,850経営体の目標に対し、1,811経営体の引受となった。前年対比では124.4%と増加した。

加入した品目は、昨年度に引き続きうんしゅうみかん、茶を生産する農業者等が多かったが、類似制度と比較検討をした水稻や2年間同時利用が可能となった野菜価格安定制度を利用している野菜(ハウス・露地)の生産者の加入も見られた。また、苺やトマト、バラ、菊の施設内農作物の加入も徐々に加入件数が増加している。

2. 支 払

項目 地域センター名	令和 3年 加入	保険金等		令和 2年 加入	保険金等	
		経営体	金額(円)		経営体	金額(円)
東部地域センター	217	38	85,899,083	132	52	113,821,558
中部地域センター	498	194	258,138,229	245	175	393,370,790
中東遠地域センター	198	28	67,696,448	90	64	306,419,886
西遠地域センター	542	173	306,464,157	465	170	394,134,879
合 計	1,455	433	718,197,917	932	461	1,207,747,113

<支払状況>

令和3年度引受に対する保険金等の支払については、新型コロナウイルスの影響による価格低下や令和3年8月の長雨による収量減少で令和4年4月19日現在、支払い件数は433件、保険金等は約7億1,819万円を支払い、今後も件数、支払金額とも増加すると見込まれる。

また、令和2年引受の令和3年度保険金等支払いは、新型コロナウイルスによる価格低下の影響が大きく461件12億774万円を行った。

つなぎ融資(保険金等の前払い)は、令和3年加入分の県内全体で53件1億2,432万円の融資を行った。